

## A 教育相談

### 1 テーマ「子どもの変化に気付くチェックリスト」を用いた児童生徒理解の深化

### 2 発表の概要

令和2年度、教職員が子どもの変化に気付くきっかけとなる「子どもの変化に気付くチェックリスト」を作成した。令和3年度は、協力校の県立加茂農林高等学校、燕市立燕中学校においてチェックリストを実際に使用してもらい、教職員が生徒の言動を観察する際の視点が増えたかや、見方や気付きに変化があったかなど、生徒理解に役に立つものになっているかについて検証を行った。協力校で図1から図3の内容の研修を行い、一定の期間、抽出した生徒の経過についてチェックリストを使いながら観察し、必要な支援を行ってもらった。実践後、協力校教職員と県立教育センター指導主事がパネルディスカッションによる振り返りを行った。その結果、協力校ではチェックリストをきっかけとして教職員が生徒の気になる言動に意識を向けて観察するようになり、図4のような教職員の変化が見られた。また、教職員が生徒への声かけや関わりを意識的に行ったことで、生徒から話しかけられることが多くなるなど、関係がよくなったという効果も見られた。チェックリストをきっかけとして児童生徒理解の入り口として活用してみてもいいのではないでしょうか。

### 協力校の実践

**実践の経過**

- ・教職員が、個々の生徒をどのようにとらえているか、色で分けて示す（図2参照）
- ・ペアで、とらえ方の違いについて意見交換を行う
- ・学年部で生徒を抽出し、チェックリストを使いながら生徒の状態について意見交換を行う（図3参照）
- ・チェックリストを使いながら、抽出した生徒の経過を観察し、必要な支援を行う

図1 研修の内容

### 生徒の学校生活の状態は？

個々の教職員がとらえを可視化

●カラーペンでチェックしてみましょう

No.	氏名
①	○○ ○○
2	○○ ○○
③	○○ ○○
④	○○ ○○
5	○○ ○○
6	○○ ○○
...	...

番号にマルを付ける蛍光ペンでマークする

**青(黒)** 青：学校生活を円滑に送っており、教職員の援助は**あまり必要ない**と思う。

**黄** 黄：学校生活を送る上で、教職員の援助が**時折必要**だと思う。

**赤** 赤：学校生活を送る上で、教職員の援助が**かなり必要**だと思う。

**白** 白：学校生活を送る上で、教職員の援助がどの程度必要かが**よく分からない**。関わり方がよく分からない。

図2 教職員のとらえの可視化

### 生徒の学校生活の状態は？

学年グループで話し合い

①青(黒)色または白色の生徒の中から、学年で2~3人の生徒を抽出する。  
※黄色と赤色の生徒は、すでに着目し情報を収集していると思われる。

No.	氏名
①	○○ ○○ [1][2]
2	○○ ○○
③	○○ ○○ [4][5]
④	○○ ○○ [3]
5	○○ ○○ [4][6]
6	○○ ○○
...	...

②チェックリスト[1]~[7]の言動がみられるかを意見交換する。  
把握している情報と照らして話し合う。




図3 学年部での話し合い

### 効果

・チェックリストをきっかけとして

- ① 教職員が、日常の生徒の言動に注意を払うようになり、声かけや面談など関わりが増えた
- ② 教職員が、生徒の言動の背景に目を向け、心理面をより一層理解しようとする姿が見られた
- ③ 教職員が、自分の気付きを他の教職員に情報発信する姿が増えた

図4 チェックリストの効果

# 子どもの変化に気付く チェックリスト

## 【2】不安・緊張

- ・不安そうに(表情が乏しく)おどおどしている
- ・声をかけると、びくっとする
- ・わざとらしくはしゃぐ
- ・頭痛・腹痛を訴える

気持ちが落ち着かない、どきどきして心細い

2

## 【1】意欲・気力の低下

- ・ぼんやりしている
- ・授業中に手遊びをする
- ・板書をノート等に写さない
- ・机に伏せている
- ・昼食を食べない

何事にも意欲や気力がわかず、集中力も低下し、一度に多くの物事に対処するのが困難になる

1

## 【3】抱え込み

- ・「大丈夫」「何でもない」「関係ない」と言う
- ・けがの状態と本人の説明が一致しない
- ・遅刻の理由を言いたがらない
- ・教師と話したがらない、避けようとする

「助けて」と言えない、自分のせいにしてしまうなど、一人で解決しようとする

3

## 【4】攻撃性

- ・少しのことでイライラしたり、ふてくされたりする
- ・弱いものにあたる
- ・不真面目な態度やふざけた質問をする
- ・動物や昆虫に残酷な行為をする

怒りの爆発やけんかななどの攻撃的行動、過激な行動をする

4

## 【5】回避

- ・学校行事への参加を渋る
- ・いつもと違う手段で登校する(通学路を変える)
- ・授業に遅れてくる
- ・部活動や習い事をやめたい、変えたいと言い出す

目先のストレスを避けたり、嫌なことを先延ばししたりする

5

## 【6】態度の変化

- ・空威張りをする
- ・文字や絵が乱れる
- ・甘えてわがままな行動をとる
- ・ネガティブな発言(自分が悪い、どうせ等)をする
- ・日記や日誌等に気にかかる表現がある

今までと違った行動や態度をとる

6

## 【7】持ち物

- ・授業が始まっても学習道具を出さない
- ・用具、机、椅子等が乱雑に置かれている
- ・ほかの人のエプロンやユニフォームを洗濯してくる

持ち物が変わる、自分の物を見せたがらない

7